

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 2020年10月21日

都市名・国 広島市

取組の名称	あなたの平和をPRしよう～スマホでつくる1分動画～
実施主体 (該当項目に✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	自分にとっての平和とは何かを考え、互いに共有するための動画制作
対象者 (年齢・学年、人数等)	広島市立大学の1・2年生を中心に若干の3、4年生も含め約50人。
実施場所	広島市立大学
実施期間	<p>・2020年度の市立大学の前期集中講義全7回のうち、5月23日、30日、6月6日、13日、27日の5回で平和をPRすることについて学び、学生が1分動画一人一本ずつ制作した。</p> <p>・初めて実施したのは2019年度の同じ講義。この時は3回の講義で同じテーマを学び、1分動画を数人のグループで1本ずつ制作したが、今年度は新型コロナウイルスの影響で講義がオンライン実施となり、グループ活動は不可能なので個々人で動画を制作した。</p> <p>来年度以降も同じ講義での動画制作は同様に実施する予定。</p>
<p>取組の概要(授業、イベントはプログラムの次策を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>「新しい平和学習の試み」のタイトルで5回の講義を行なった。各回のサブタイトルと内容:第1回「平和ってそもそもなんだろう?」。それまで学生たちの持っていた平和についての既成概念をリセット。第2回「日常にあふれる「PR」に目を向け“平和”を考えてみよう」。PRについて歴史的概念から学ぶ。第3回「ピースツーリズムのコースをたどる」。広島市の街の被爆の痕跡をあらためて知る。第4回「『あなたの平和』をPRしよう」。学生たちは各自の平和観を先ず絵コンテにし、次に1分の動画にまとめた。第5回は動画の上映会。学生たちは全ての作品を見て、互いに批評し合った。</p> <p>この講義で学生たちは、「平和とは何か」という問いと向き合い、平和を巡っては実に多様な思考があることに気づき、答えを求めて格闘する。1分間の動画作品の内容は「十人十色」で、若者の彼らが既に多様な平和観を持っていることが分る。</p> <p>(一部の作品は大学のウェブサイトで公表されている)</p> <p>https://www.hiroshima-cu.ac.jp/news/c00021219/</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>平和についての認識が変わったという声が多かった。その内容を大別すると、①平和を、日常の中の幸せ、命の大切さなど、身近なものとして捉え直した、②平和観は多様であるべきで、押しつけられるものではない、③広島生まれでない自分が平和を語ってもいいと気づいた、など。その上で、個人、地域、国家、国際関係などそれぞれのレベルで平和の課題があることを再認識したという意見も多かった。</p>	
<p>課題</p> <p>オンライン講義は準備する方も受講生の側も準備等にエネルギーが必要であること。</p>	
<p>取組で使用した素材について(図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p> <p>オンライン講義実施のため(パソコン)、動画制作(スマートフォン)、講義のプレゼンのため(パワーポイント)、動画制作素材としての資料映像など。</p>	
<p>※ 上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>掲載可能(素材を添付してください) <input type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。